

令和 7 年 8 月 1 日

公 告

長瀬産業健康保険組合
理事長 和久田 利夫



令和 6 年度事業報告、収入支出決算、並びに財産目録について

令和 6 年度事業報告、収入支出決算並びに財産目録について
令和 7 年 7 月 2 4 日開催の第 1 4 2 回組合会において承認されましたので、
別紙のとおり、公告します。

以上

令和 6 年度 事業報告書

令和 6 年度は、第 3 期データヘルス計画の 1 年目であり、また第 4 期特定健診・特定保健指導 6 ヶ年計画でも 1 年目であった。

昨年に引き続き、第 3 期データヘルス計画の重点課題である「医療費の抑制」、「がん等の高額な医療費の適正化」、「メンタルヘルス対策」に着目した保健事業を実施した。

保険給付においては、被保険者の付加給付費と合算高額療養費が昨年と比較して 10%以上の増額となったが、保険給付の大部分を占める法定給付費が昨年と比較して 0.7%の微増であったため、保険給付費全体としては、昨年と比較し 1.0%の微増に収まった。

医療費の抑制・適正化対策として加入者向けに「けんぽニュース」を 4 月、10 月、1 月の年 3 回、「こころの元気レター」及び「からだの元気レター」をそれぞれ毎月、年 12 回配信し、3 月には「ご家族の健診のご案内」、6 月には「保健事業のご案内」を自宅へ送付した。

個人向けポータルサイトのマイヘルスウェブには、「医療費のお知らせ」、「ジェネリックの差額通知」、「健診結果」といった健康情報や、「ウォーキング大会」、「家庭用常備薬斡旋事業」など、イベント情報を定期的に掲載した。

これらの連絡事項やイベントに関してはマイヘルスウェブの他に健康保険組合ホームページ、社内グループポータル、フロアサイネージを活用し、周知に努めた。

これらの取り組みに加え、令和 6 年度は「日本生命の糖尿病予防プログラム」、「RIZAP の特定保健指導」、「法研の女性サポート相談」を新たに導入した。

事業所との連携強化及びコラボヘルス推進を目的とした「健康管理事業推進委員会」を令和 6 年 10 月 31 日に開催し、17 事業所から計 31 名の担当者に参加いただいた。令和 7 年度 3 月 26 日には「事業所担当者講習会」を開催し、23 事業所から計 51 名の担当者に参加いただき、保健事業の内容や現状、法改正等について説明し情報共有を行った。

また昨年の 12 月 2 日以降は健康保険証の発行ができなることから、健康保険証廃止についての説明会を令和 6 年 10 月 24 日と 28 日の 2 回開催し、26 事業所から計 46 名の担当者に参加いただいた。

その他に厚生労働省から届く各事業所の「健康スコアリングレポート」、日本生命から届く「事業所別分析レポート」を共有し、各事業所の保健事業の推進をサポートした。

事業所でのメンタルヘルス講習会費用の補助金やプライバシーを守りながら無料で相談できるファミリー健康相談や面接相談窓口の案内文を送付し、その内容を周知することで疾病予防として備えた。

本年、令和 7 年 12 月 2 日以降はカードタイプの健康保険証が使えなくなり、原則としてマイナ保険証での病院受診となるため、マイナ保険証の利用登録や利用促進に向け、事業所担当者との連携がとても重要になるため引き続き各事業所担当者とは情報を共有し連携強化を図りたい。

以上

令和 6 年度 収入支出決算

1. 一般勘定

(1) 被保険者数の異動 (年間平均)

	男	女	計
R6 年度実績	3,470 人	1,558 人	5,028 人
R5 年度実績	3,484 人	1,514 人	4,998 人
R4 年度実績	3,528 人	1,461 人	4,989 人

被保険者計は、前年から 30 人増加した。

(2) 被扶養者の異動 (年度末)

	被扶養者数	被保険者一人あたりの被扶養者数（扶養率）
R6 年度実績	4,413 人	0.88 人
R5 年度実績	4,536 人	0.91 人
R4 年度実績	4,768 人	0.95 人

被扶養者数は、厚生労働省の指導に基づいて毎年「被扶養者の見直し」（検認）を 9 月に実施し、適正な認定に努めている。

(3) 平均標準報酬月額 (年間平均)

	男	女	計
R6 年度実績	527,951 円	363,981 円	478,239 円
R5 年度実績	515,588 円	352,791 円	467,263 円
R4 年度実績	509,680 円	347,967 円	463,390 円

育児休業期間中の保険料免除対象者分を除く。

平均標準報酬月額は、男女ともに前年に対して増加とり、合計で 10,976 円増加した。

(4) 標準賞与額

(年間合計)

	総標準賞与額	賞与月数
R6 年度実績	10,598,084 千円	4.46 ヶ月
R5 年度実績	10,133,104 千円	4.39 ヶ月
R4 年度実績	10,937,641 千円	4.78 ヶ月

育児休業期間中の保険料免除者に係る賞与を除く。

賞与月数は前年から 0.07 ヶ月増加した。

(5) 保険料率

一般保険料率は 85.00%で、前年からの変更はなかった。

(6) 収支状況 (単位：千円)

	総収支		
	収入	支出	差引残高
R6 年度実績	3,655,306 千円	3,340,403 千円	314,903 千円
R5 年度実績	3,395,686 千円	3,311,061 千円	84,625 千円
R4 年度実績	3,614,866 千円	3,469,369 千円	145,497 千円

① 収入

収入の主となる健康保険料は、被保険者数、平均標準報酬月額、賞与支給月数が上がったことで前年より 259,620 千円増加し、3,655,306 千円となった。

② 支出

支出は、前年より 29,342 千円増の 3,340,403 千円となった。

差引残高の 314,903 千円は、財政調整事業繰越金の 167 千円を除く、314,736 千円を別途積立金として積み立てる予定。

2. 介護保険

(1) 被保険者数の異動

(年間平均)

	第2号被保険者	第2号被保険者たる被保険者数 (保険料を支払う被保険者数)
R6 年度実績	4,157 人	3,074 人
R5 年度実績	4,189 人	3,064 人
R4 年度実績	4,289 人	3,093 人

第2号被保険者たる被保険者は、前年から10人増加した。

(2) 年間標準報酬月額及び標準賞与額

(年間平均)

	標準報酬月額	総標準賞与額	賞与月数
R6 年度実績	525,300 円	6,927,675 千円	4.36 ヶ月
R5 年度実績	512,769 円	6,649,577 千円	4.29 ヶ月
R4 年度実績	505,372 円	7,284,387 千円	4.73 ヶ月

育児休業期間中の保険料免除者に係る賞与を除く。

標準報酬月額は、前年から12,531円増加した。

賞与月数は、前年から0.07ヶ月増加した。

(3) 保険料率

介護保険料率は17.00%で、前年からの変更はなかった。

(4) 収支状況

	総収入	総支出	差引残高
R6 年度実績	476,810 千円	469,826 千円	6,984 千円
R5 年度実績	463,310 千円	460,987 千円	2,323 千円
R4 年度実績	441,870 千円	424,059 千円	17,811 千円

介護保険料収入では、前年より13,500千円増加の476,810千円となった。

支出は、前年より8,839千円増の469,826千円であった。

差引残高の6,984千円は、法定準備金として積み立てる予定。

以上

長瀬産業健康保険組合財産目録

令和6年度末現在

1. 一般勘定

種 別		数量	金額又は価格	備 考
準備金	金員	銀行預金	534,798,231 円	定期預金、普通預金
		決算残金処分	0 円	
		基金委託金	16,854,000 円	大阪府社会保険診療報酬支払基金
		計	551,652,231 円	
別途積立金	金員	銀行預金	1,289,896,024 円	
		決算残金処分	314,736,299 円	
		計	1,604,632,323 円	
退職積立金	金員	銀行預金	0 円	
その他の資産		土地	0 円	
		建物	0 円	
		備品	0 円	
		その他	0 円	
		計	0 円	
合 計			2,156,284,554 円	

2. 介護勘定

種 別		数量	金額又は価格	備 考
準備金	金員	銀行預金	35,751,828 円	定期預金
		決算残金処分	6,984,343 円	
		計	42,736,171 円	